

泉南市では、経営管理集積計画の策定が困難な人工林等で、防災上等の理由から早期に整備が必要な森林について市が森林整備を行うこととし「泉南市森林整備に係る実施計画」（令和3年度～令和7年度）を策定しました。特に防災面で優先度の高い個所から危険木の撤去、被害木の整理、倒木の除去等を行います。

令和4年度は、計画に沿った危険木の撤去と倒木の除去を行いました。引き続き、計画に沿った森林整備を行うこととしている。

□ 事業内容

1 市による森林整備（危険木撤去）の実施

- 「泉南市森林整備に係る実施計画」に沿った森林整備（危険木撤去）を実施。

【事業費】5,055千円（全額譲与税）

【実績】面積 0.112ha



（事業1：撤去前の状況）



（事業1：撤去後の状況）

□ 事業内容

2 市による森林整備（危険木調査）の実施

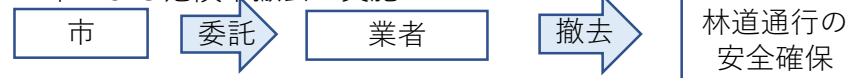
- 「泉南市森林整備に係る実施計画」に沿った森林整備（危険木撤去）を実施するための危険木調査の実施。

【事業費】840千円（全額譲与税）

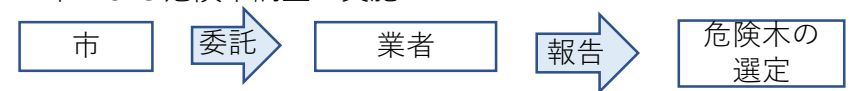
【実績】調査延長500m

□ 事業スキーム

1 市による危険木撤去の実施



2 市による危険木調査の実施



□ 工夫・留意した点

- 1の事業において、林道を通行止めにして危険木の撤去を行った。また、危険木に隣接する電線に防護カバーを設置した。
- 2の事業において、森林整備の知識を十分に有し、森林状況を的確に判断し、実施すべき工種を選別する能力を有する業者と契約を行った。

◇ 基礎データ

①令和4年度譲与額	10,004千円
②私有林人工林面積（※1）	1,141ha
③林野率（※2）	45.7%
④人口（※3）	60,102人
⑤林業就業者数（※4）	1人

※1、2：「2020農林業センサス」より、※3、4：「R2国勢調査」より

- 泉南市では、公園ベンチに木材を利用していくことで、市民が木材に触れる機会を増やし、木材の利用促進や普及啓発につなげていく方針。
- 令和4年度においては、以下の取組を実施。
 - ・ 市内各公園におおさか産材を使用した木製ベンチを設置した。

□ 事業内容

1 木製ベンチ購入・設置事業

- ・ おおさか産材を使用した木製ベンチを購入し、市内各公園に設置
- 【事業費】654千円（全額譲与税）

【実績】ベンチ6基購入・設置。木材使用量 0.378m³



□ 事業スキーム

見積合わせ

□ 工夫・留意した点

- ・ 公園内に設置するため、子供やお年寄りの安全面に配慮した設計とした。

◇ 基礎データ

①令和4年度譲与額	10,004千円
②私有林人工林面積（※1）	1,141ha
③林野率（※2）	45.7%
④人口（※3）	60,102人
⑤林業就業者数（※4）	1人

※1、2：「2020農林業センサス」より、※3、4：「R2国勢調査」より